

## 地域計画

|                   |                |
|-------------------|----------------|
| 策定年月日             | 令和7年3月1日       |
| 更新年月日             | ( )            |
| 目標年度              | 令和14年度         |
| 市町村名<br>(市町村コード)  | 小菅村<br>194425  |
| 地域名<br>(地域内農業集落名) | 中組地区<br>( 中組 ) |

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

|                                      |        |
|--------------------------------------|--------|
| 区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)       | 2.6 ha |
| ① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積               | 2.6 ha |
| ② 田の面積                               | 0 ha   |
| ③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)                     | 2.6 ha |
| ④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計        | 1.1 ha |
| ⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計 | ha     |
| (参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計          | ha     |
| うち後継者不在の農業者の農地面積の合計                  | ha     |
| (備考)                                 |        |

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

当村は人口618人、高齢化率48%、森林率95%(令和6年7月現在)の典型的な中山間地である。農業分野の現状は、高齢化による農業従事者の減少や遊休農地の拡大が地域の課題となっている。当村は寒冷・急峻な地形に加え小規模農地が点在し集積化も進んでおらず営農条件が不利な中、地域の農業者は特産農産物の作付けや農地の自己保全管理に取り組んでいる。

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

小菅村の特産品であるそばや自然薯、馬鈴薯などの農畜産物を安定的に生産し、本村農業の維持・発展に必要な効率的かつ安定的な経営を目指していく。小菅村における主要な営農類型については、「農業系基盤の強化の促進に関する基本的な構想」を参考にすることとする。

## 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

|                                                                                                                                    |   |             |      |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|-------------|------|
| (1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針                                                                                                          |   |             |      |
| 効率的かつ安定的な農業経営と小規模な兼業農家、生きがいとして農業を行う高齢農家、土地持ち非農家等との間で補助労働力の提供等による役割分担を明確化しつつ、地域資源の維持管理、農村コミュニティの維持が図られ、地域全体としての発展に結びつくよう理解と協力を求めていく |   |             |      |
| (2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標                                                                                           |   |             |      |
| 現状の集積率                                                                                                                             | % | 将来の目標とする集積率 | 46 % |
| (3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標                                                                                                             |   |             |      |
| 農地中間管理事業と連動させることにより、効率的かつ効果的に農地の集積を推進する。                                                                                           |   |             |      |

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

|                                                  |
|--------------------------------------------------|
| (1)農用地の集積、集団化の取組                                 |
| 認定農業者や地域外参入者等の担い手に集積・集約をする。                      |
| (2)農地中間管理機構の活用方法                                 |
| 農地中管理機構の活用率は低いため、より活用を推進し農地の集積、集団化を進めていく。        |
| (3)基盤整備事業への取組                                    |
| 現状での実施予定はなし。                                     |
| (4)多様な経営体の確保・育成の取組                               |
| 規模拡大志向を持つ地域内の担い手農家等に参入を促し、農地の集約を図り、効率的な農地利用を目指す。 |
| (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組                |
| 借地による営農・作業受託による草刈りや土地改良施設の維持管理等に取り組んでいる。         |

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

|                                               |                                                 |                                             |                                   |                               |
|-----------------------------------------------|-------------------------------------------------|---------------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策 | <input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料 | <input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業 | <input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等 | <input type="checkbox"/> ⑤果樹等 |
| <input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等            | <input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等     | <input type="checkbox"/> ⑧農業用施設             | <input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等   | <input type="checkbox"/> ⑩その他 |

【選択した上記の取組内容】

- ①地域内に整備されたフェンス柵の適切な維持管理(つる切り・雑物除去・定期点検等)  
鳥獣駆逐用煙火による追い払い 周辺環境の整備(草刈り・藪払い等)
- ②少量小規模生産という利点から、地域の資源の活用(落ち葉堆肥、村内の土壌改良材)を活用した安心安全及び環境改善型の農業生産を図る。
- ③ラジコン式草刈機の導入により草刈りの作業時間を短縮するとともに、法面等の人の立ち入りが危険な場所での除草作業

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

| 属性  | 農業を担う者<br>(氏名・名称) | 現状          |         |        | 10年後<br>(目標年度:令和 14 年度) |          |        |          |    |
|-----|-------------------|-------------|---------|--------|-------------------------|----------|--------|----------|----|
|     |                   | 経営作目等       | 経営面積    | 作業受託面積 | 経営作目等                   | 経営面積     | 作業受託面積 | 目標地図上の表示 | 備考 |
| 利用者 | A                 | 馬鈴薯、野菜類     | 0.04 ha | ha     | 馬鈴薯、野菜類                 | 0.04 ha  | ha     |          |    |
| 利用者 | B                 | そば、スイートコーン、 | 0.09 ha | ha     | そば、スイートコーン、             | 0.09 ha  | ha     |          |    |
| 利用者 | C                 | 野菜類         | 0.2 ha  | ha     | 野菜類                     | 0.1 ha   | ha     |          |    |
| 利用者 | D                 | 野菜類         | 0.1 ha  | ha     | 野菜類                     | 0.05 ha  | ha     |          |    |
| 利用者 | E                 | 野菜等         | 0.05 ha | ha     | 野菜類                     | 0.025 ha | ha     |          |    |
| 利用者 | F                 | そば、野菜類      | 0.03 ha | ha     | そば、野菜類                  | 0.03 ha  | ha     |          |    |
| 利用者 | G                 | 菊芋、野菜類      | 0.04 ha | ha     | 菊芋、野菜類                  | 0.04 ha  | ha     |          |    |
|     |                   |             | ha      | ha     |                         | ha       | ha     |          |    |
|     |                   |             | ha      | ha     |                         | ha       | ha     |          |    |
|     |                   |             | ha      | ha     |                         | ha       | ha     |          |    |
|     |                   |             | ha      | ha     |                         | ha       | ha     |          |    |
|     |                   |             | ha      | ha     |                         | ha       | ha     |          |    |
|     |                   |             | ha      | ha     |                         | ha       | ha     |          |    |
|     |                   |             | ha      | ha     |                         | ha       | ha     |          |    |
| 計   | 7経営体              |             | 0.55 ha | 0 ha   |                         | 0.375 ha | 0 ha   |          |    |

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

| 番号 | 事業体名<br>(氏名・名称) | 作業内容                          | 対象品目            |
|----|-----------------|-------------------------------|-----------------|
| 1  | NPO法人多摩源流こすげ    | 地による営農・作業受託による草刈りや土地改良施設の維持管理 | 地域内で栽培されている品目全て |
|    |                 |                               |                 |
|    |                 |                               |                 |
|    |                 |                               |                 |
|    |                 |                               |                 |
|    |                 |                               |                 |
|    |                 |                               |                 |
|    |                 |                               |                 |
|    |                 |                               |                 |
|    |                 |                               |                 |

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

|             |  |               |  |
|-------------|--|---------------|--|
| 農用地所有者等数(人) |  | うち計画同意者数(人・%) |  |
|-------------|--|---------------|--|

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。  
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。  
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。